

令和7年6月23日

詐欺事案の発生について

全国各地において不審電話等が発生しておりますが、山形県内においても下記のとおり報告がありましたので、ご注意ください。

記

1 詐欺事案

(1) 事案の発生市町村

米沢市、中山町

(2) 概要

次ページ以降にまとめておりますのでご確認ください。

2 その他

当広域連合では、県内市町村に情報を提供して情報の共有化を図るとともに、注意を促すよう協力を求めています。

概要

発生：山形県米沢市

No. 1

【発生日時】

令和7年6月20日（金）午前中、午後2時25分頃

【通報者より】

○「保険証」に関する自動音声案内電話が2回来た。こちらを急かすような様子で「1を押してください」と言われたが、不審に思ったため操作せずに電話を切り、市役所に電話した。

【市聴取事項】

- 不審人物が名乗った機関名、肩書、性別、氏名及び電話番号
自動音声案内
- 保険料、医療費その他何の還付金と言っていたか。
具体的な内容は特に話さなかった
- 指示された事項及び既に相手の言うとおりにやってしまった事項
なし
- 教えてしまった自分の個人情報
なし
- 再度不審人物から再び連絡の入る予定
なし

【役所対応】

- 不審電話の可能性があるので、米沢市役所から警察に情報提供を行った。
- 怪しい電話だと思ったら対応しないよう伝えた。

概要

発生：山形県中山町

No.2

【発生日時】

令和7年6月20日（金）午後2時前頃

【通報者より】

○自動音声案内の電話で「1番」を押すように案内された。「1番」を押すと、「保健局」を名乗る若い男性に電話がつながった。「どこの保健局か」と確認したところ「都庁の保健局」と答えたため、「なぜ都庁の保健局から電話がかかってくるのか」を確認したところ「全国から情報が集まってくるため、それを元に連絡をしている」と答えた。また、「使用している保険証が紙のものかマイナンバーカードか」「保険証の不正な使用が2回確認されたので、名前を確認したい」と聞いてきた。不審に思い、名前は教えずに「家族と相談して対応したい」と伝えたところ、声を荒げ「言うとおりにしないと今後保険証が使えなくなる」と言われたため、「わかりました」と言って電話を切り、役場に相談した。

【市聴取事項】

- 不審人物が名乗った機関名、肩書、性別、氏名及び電話番号
自動音声案内 1番を押すと保健局を名乗る若い男性につながる
- 保険料、医療費その他何の還付金と言っていたか。
保険証の不正な利用が複数回確認された
- 指示された事項及び既に相手の言うとおりにやってしまった事項
自動音声案内で「1番」を押す
- 教えてしまった自分の個人情報
なし
- 再度不審人物から再び連絡の入る予定
なし

【役所対応】

- 自動音声案内で「1番」を押してしまったため、有効な電話番号であることが確認されてしまっている。今後も不審な電話が来るかもしれないため、その旨を伝え注意喚起を行った。